

CSR(企業の社会的責任)、協働の研究

研究分野: 経営学、企業と社会、企業の社会的責任(CSR)、協働

キーワード: CSR、フィランソロピー、ソーシャルビジネス、協働

貢献できるSDGsの区分:



経営学部 経営学科 准教授 津久井 稲緒

教員情報URL <https://sun.ac.jp/researchinfo/tsukui/>

研究概要

①企業と地域社会との協働「包括連携協定」に関する研究

企業と地域社会との協働に関して、経営学ではCSR(企業の社会的責任)論で議論されてきた。その中でも、「CSRコンフリクト(拡大化する役割責任と取りきれない結果責任)」を最大の問題と捉え、企業と自治体における「包括連携協定」に、コンフリクトを解消する可能性があると考えている。包括連携協定に実践上の機能性は見出されたものの、コンフリクトの解消に機能するかは、検討課題である。

②企業と地域社会との協働に関する理論の変容

企業と地域社会との協働は、企業からはCSR(企業の社会的責任)論として、地域社会からは公共政策論、地域社会論等の分野で議論されている。複数学問領域における理論を整理し、CSRコンフリクトの解消に資する理論を構築する。

③近年の企業と地域社会との協働の実践の整理

近年の企業と地域社会との協働の実践について、類型化(例えば包括連携協定はその一つ)と実践上の機能性を検討するためのフレームワークを構築する。

産学連携の可能性(アピールポイント)

【自治体等政策者向け】

企業の社会貢献を引き出す、産業界との連携を更に進める等

【企業向け】

CSR活動の進展、SDGs推進、社員の社会貢献活動の促進等

外部との連携実績等

①調査研究「自治体と企業との包括協定に関する調査研究」2014～2015年度

②受託研究「レギュラトリーサイエンス理解促進に向けた情報発信の効果的手法の検証等の調査」2015年度、神奈川県

③研修講師 長崎県・ながさき女性活躍推進会議事業「女性のためのミドルマネジメント講座」2015～2022年度

④共同研究「リモートワーク・ワーケーションなど新たな働き方の開発」2021年度～、東彼杵町